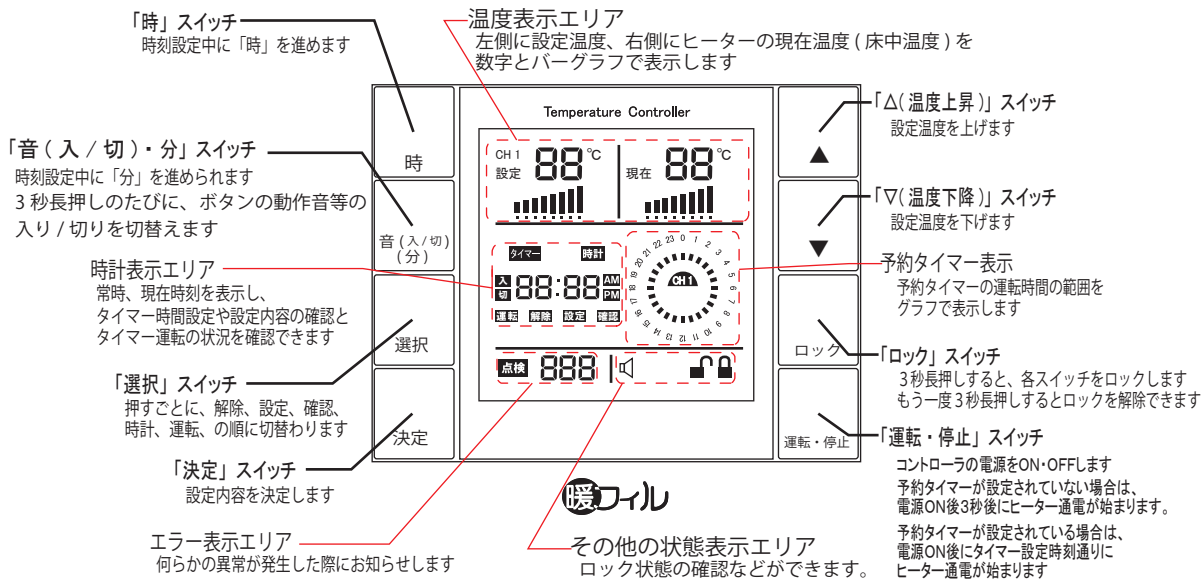
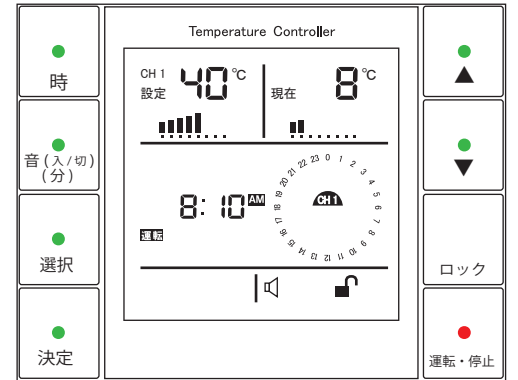
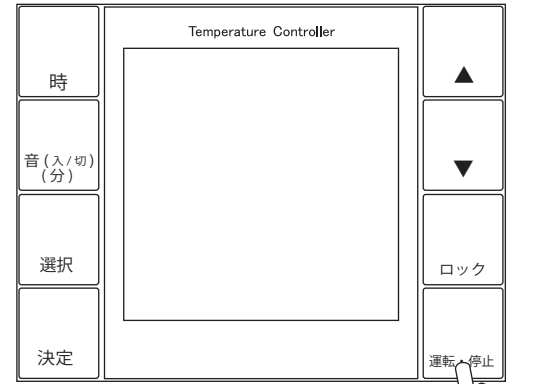


① 各部の名称と機能

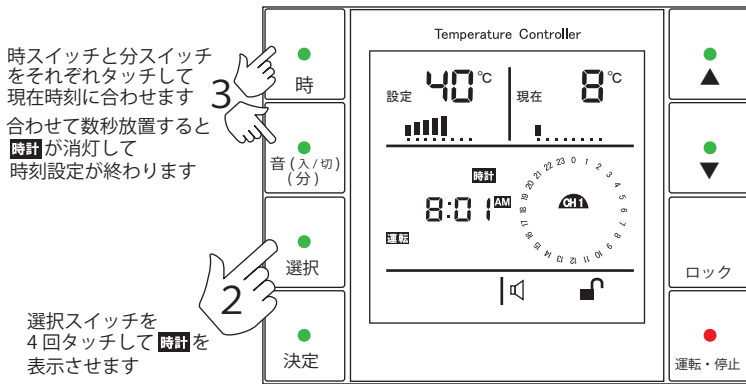
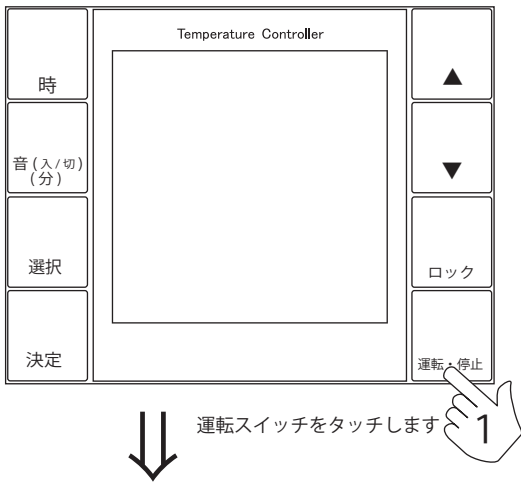


③ 手動運転の開始と終了



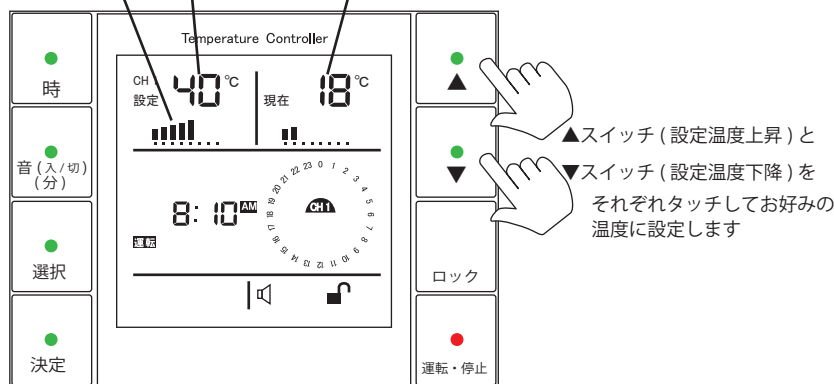
② 時計を合わせる

初めて使うときや、長時間ブレーカを切っていて再度ブレーカを入れた後などは
最初に時刻を合わせてください。予約タイマー運転を正しく行うために必要です

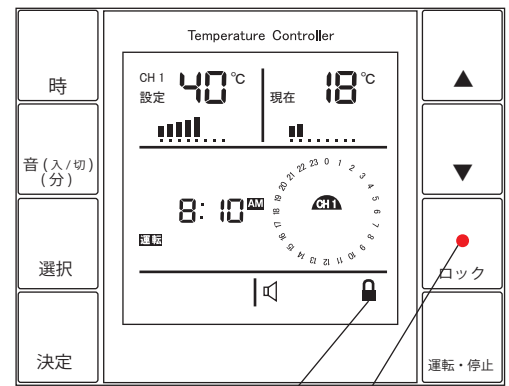
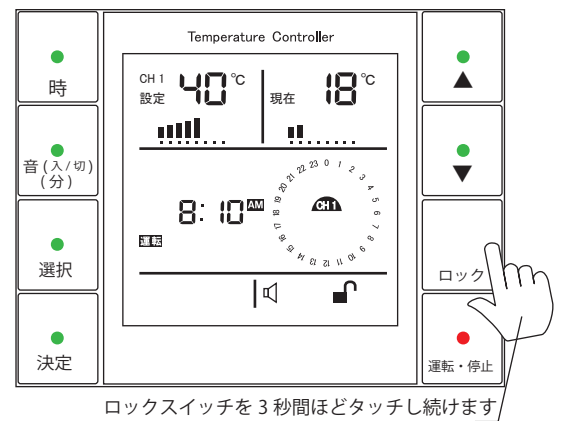


④ 温度調節

設定中は左側の数字が上下します
ヒーター通電中は、数字下の棒グラフが減滅します
右側に『現在のヒーター温度(床中温度)』
が、表示されます



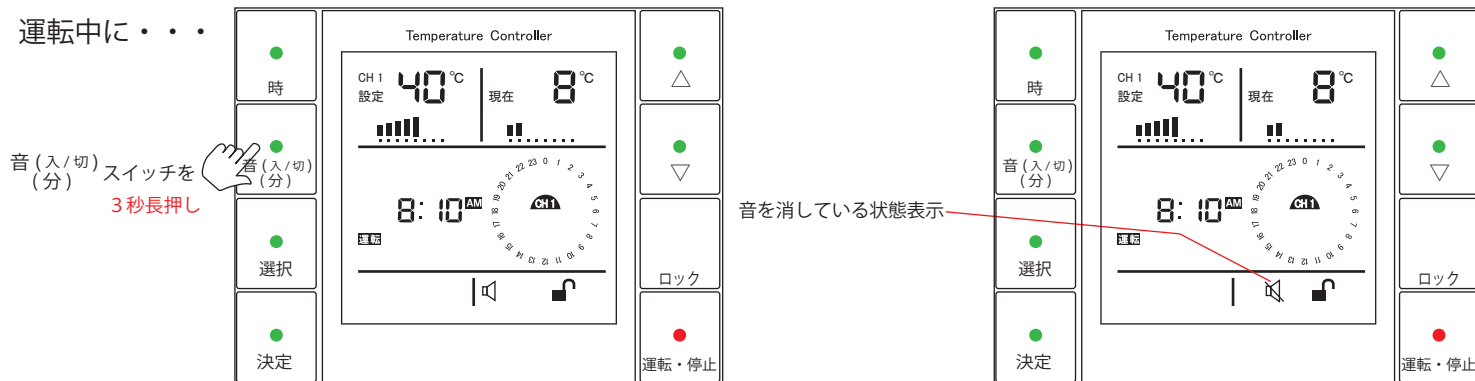
⑤ ロック機能



ロックスイッチの赤ランプだけが点灯します
すべてのスイッチが無反応になります
・もう一度3秒間ほどタッチするとロック解除

⑥ 動作音のオン・オフ

運転中に・・・

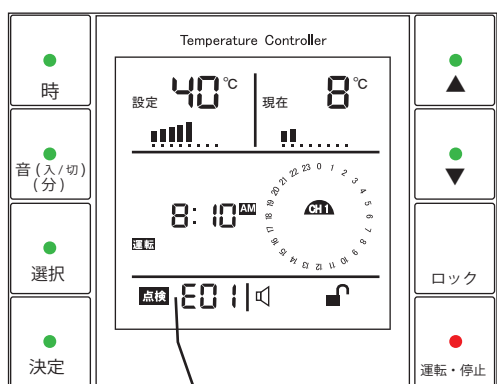


3秒長押しすることにより、音を消したり鳴らしたりを選択する

予約タイマー運転設定の方法は2枚目です

⑦ エラー表示一覧

点検が必要な異常をエラー表示とアラーム音でお知らせします



点検が、点滅して隣にエラー表示アラームは鳴り続けます。運転スイッチをタッチすると止まります

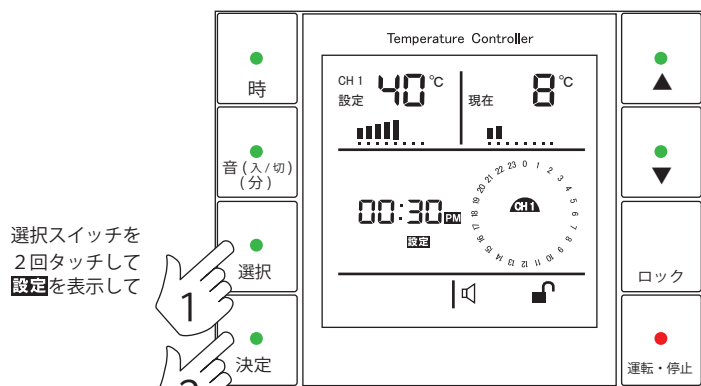
エラー表示	アラーム音	異常原因	対応
E0	ビビビ…(連続)	センサー断線	センサー交換
ES	ビビビ…(連続)	センサーショート	センサー交換
R0	ビビビ…(連続)	リレーオープン	製品交換
RS1	ビビビ…(連続)	CH1のリレーショート	製品交換
RS2	ビビビ…(連続)	補助出力のリレーショート	製品交換
Oht	ビビビ…(連続)	回路保護用のコントローラ内部センサーの過熱感知(80℃以上)	製品交換 (5~10分間電源OFFしてから再起動して下さい。施工場所の密閉状態を確認下さい。)
RtH	ビビビ…(連続)	リレー加熱の時の温度ヒューズ断線(115℃)	製品交換

⑧ 仕様一覧

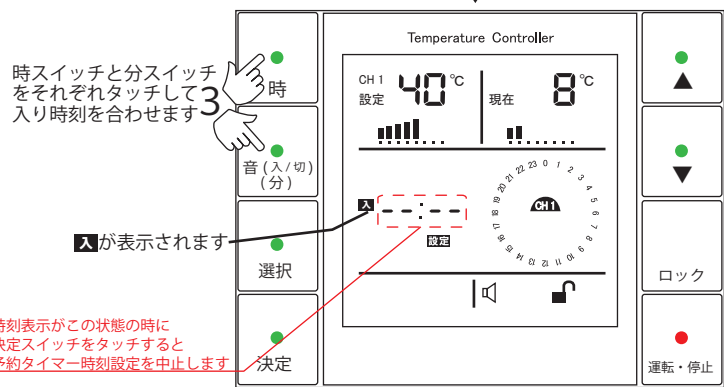
区分	項目	UTH-JPC 1特性
定格	定格入力電圧	100 VAC ~200V AC
	周波数	50Hz・60Hz
	駆動方式	電子式
	消費電力	約2.76W (DC12V、230 mA)
	回路数	2回路(1回路+補助回路)
負荷	容量	CH1:12 A (最大:15 A)、補助:12 A (最大15 A) (抵抗性負荷)
	出力電圧	100VAC ~200VAC (入力電圧と同一)
	接点定格容量	16A、250VAC(抵抗性負荷)/回路当たり
表示画面	ディスプレイ	8色カラーLCD
精密度	時間精密度	週間最大偏差 ±1分 (0~30℃)
	温度精密度	±1℃ 30秒当たり1℃変化条件 (delay option:20秒)
	接点方式	リレー (OMRON:G5AC -1A-E)、両切り方式
	期待寿命(電氣的)	10万回以上250VAC、16A/回路当たり
	種類	NTC (Negative Temperature Coefficient)
センサー	精密度	1%
	25℃の定格定格	5,000 ohm、Beta constant=4、000
	数量	CH1の温度感知用
機能(性能)	安全装置	センサーの断線、ショート 断線の場合(E01) ショートの場合(ES1) :負荷の電源供給は自動に遮断。 過熱防止センサー(コントローラ内部) コントローラ内部の温度上昇を点検して設定した温度になると電源は遮断されてアラームに鳴る。(手動復帰でOFF/ONします。) リレー開閉数の確認 長時間リレーON・OFFによる寿命を確認(10万回)して交換可能。 リレー加熱温度ヒューズ リレーから高温(115℃)が発生するとヒューズが切れて過熱保護。【RtH】の表示とともにアラームします。 リレーOPEN、ショート 過電圧、過電流などによってリレーの接点がOPEN、またはショートされると【R0】【RS】の表示とともにアラームします。
	タイマー	予約回数 最大3回/1日(1回 ON/OFFを1周期にする。) 時間設定単位 1分 消忘れ防止タイマー 6時間で自動停止
	その他	外部ケース ABS VH810 UL94 V-0 (難燃性) 重さ 330 g 寸法 116(W)×120(H)×25(D:埋設部分) 大気温度・湿度(使用条件) -10℃~50℃、35℃のときに85%以下

予約タイマー運転

予約タイマーを設定して、お好みの範囲の時間帯だけで運転することができます
設定時刻は1分単位で決めることができ、日に3回分設定できます



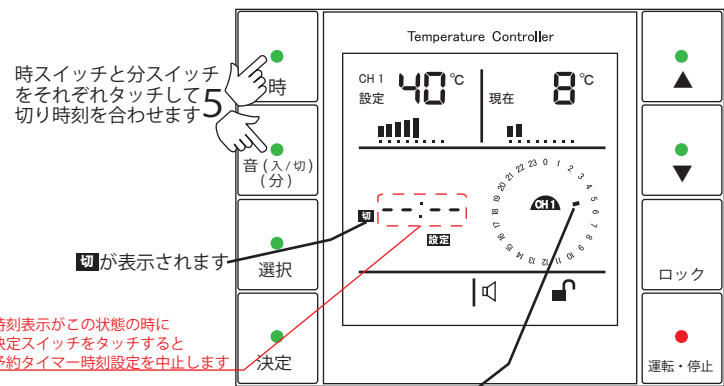
決定スイッチをタッチ



時刻表示がこの状態の時に決定スイッチをタッチすると予約タイマー時刻設定を中止します

例) 入り時刻午前5:30

入り時刻を合わせたら決定スイッチをタッチ
入り時刻が確定します

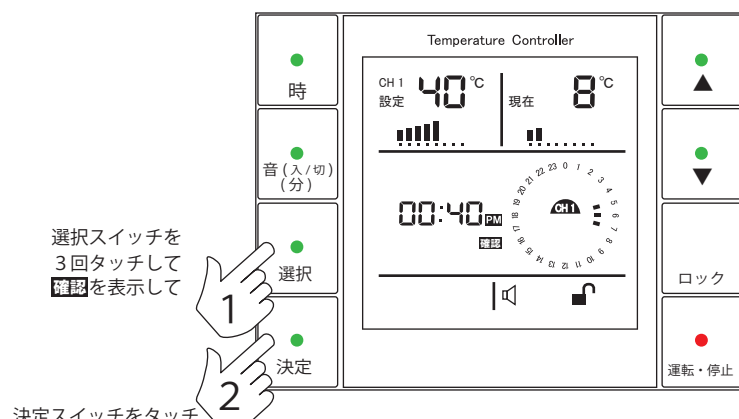


グラフに入り時刻がマークされています

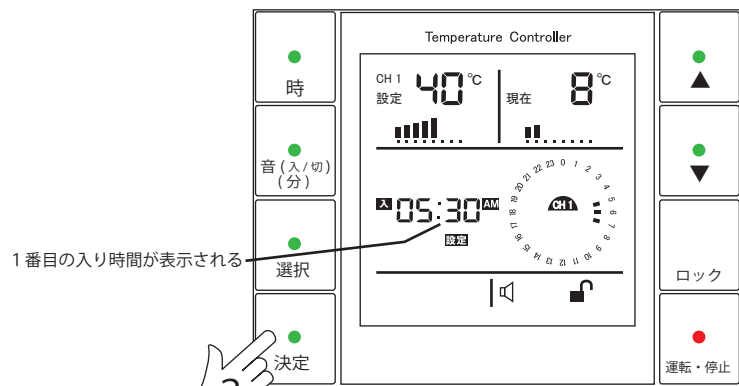
例) 切り時刻午前8:30

切り時刻を合わせたら決定スイッチをタッチ
切り時刻が確定します

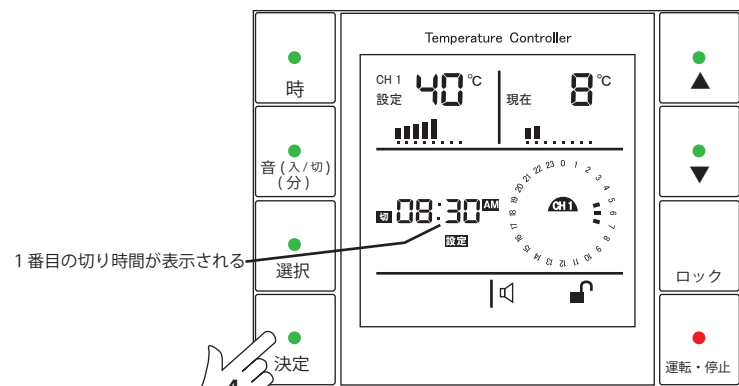
予約時間の確認方法



決定スイッチをタッチ



入り時刻を確認したら決定スイッチをタッチ



切り時刻を確認したら決定スイッチをタッチ

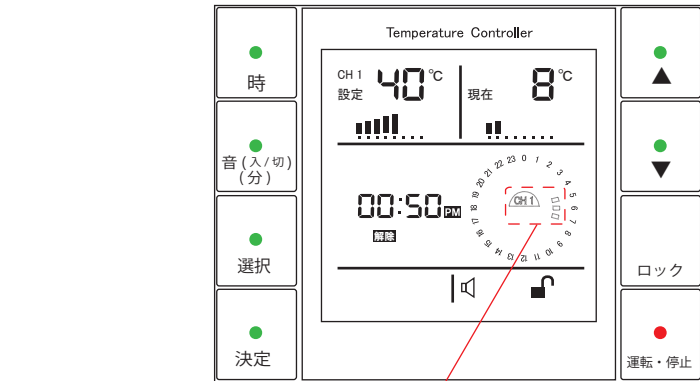
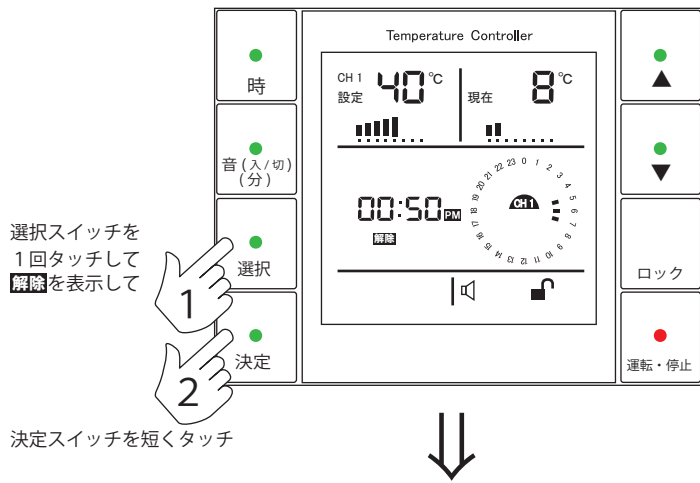
以降、決定スイッチを押すたびに2番目以降の入り/切り時間が交互に表示されます
3番目まで設定している場合は、3番目の切り時間表示後に決定スイッチをタッチすると確認モードが終了します

または、時刻表示が『--:--』の時に決定スイッチをタッチした場合も予約時間の確認モードが終了します

1回目の切り時間を確定させると、2回目の入り時間設定になります
3~6の手順を繰り返すことで、日に3回分の予約タイマー設定ができます
3回目の切り時間を確定させると、予約タイマー設定モードが強制的に終了します

予約タイマー運転の解除

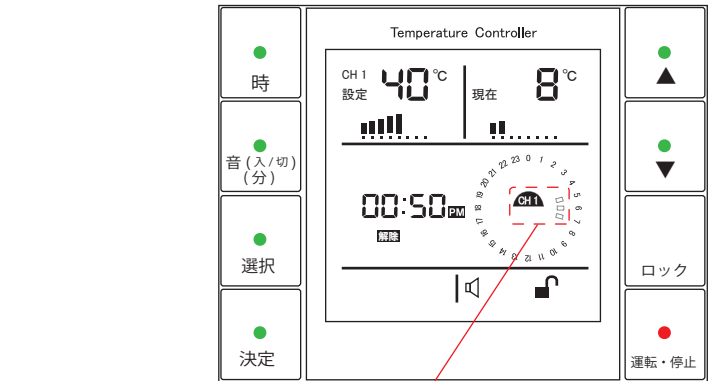
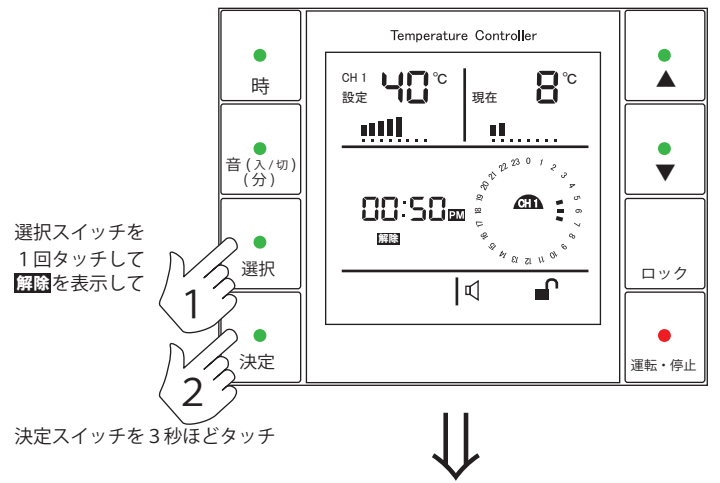
~~~~~一時解除の方法~~~~~



予約タイマーが一時的に解除状態になるとCH1とグラフの目盛(≡)が消えます  
予約タイマー時刻設定は残っていますので、  
の手順を行うと、予約タイマー運転へ戻ります

予約タイマー運転を解除するとそのまま手動運転へ切り替わります

~~~~~全解除の方法~~~~~

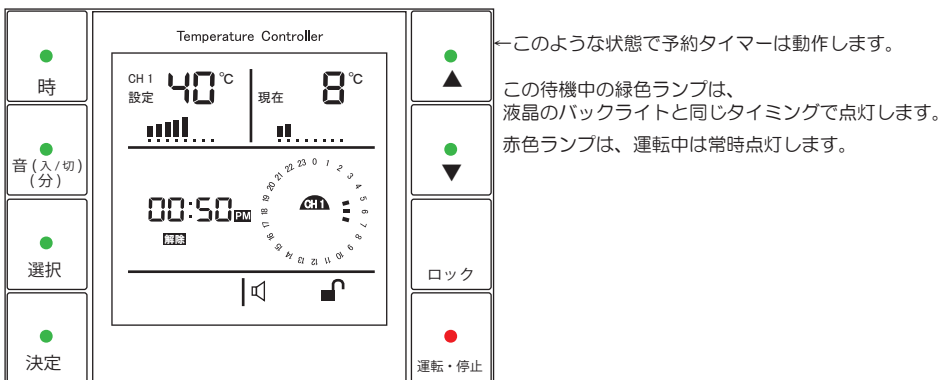
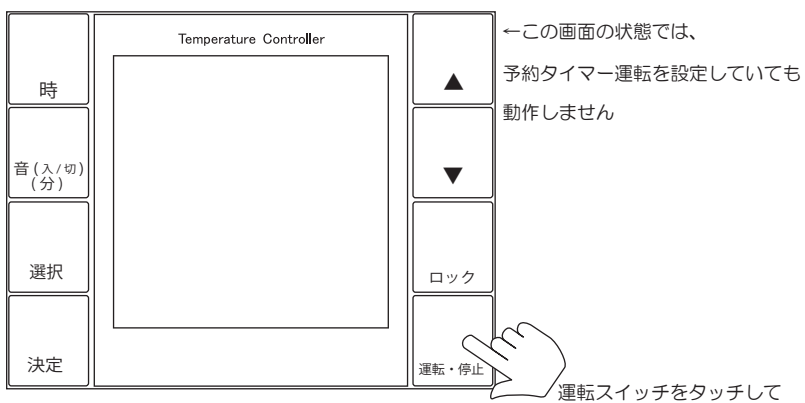


予約タイマーの時刻設定が全て消去されます
CH1は残りグラフの目盛(≡)が消えます
再度、予約タイマー運転を行うには、
最初から、予約タイマー運転の時刻設定を行う必要があります

予約タイマー運転を全解除するとそのまま手動運転へ切り替わります

予約タイマー運転の注意事項

~~~~~待機状態の注意~~~~~



# 消し忘れ防止タイマー

手動暖房開始後6時間経過すると、コントローラは自動で暖房をオフにします。

~~~~~予約運転中の手動運転~~~~~

予約運転中は、予約運転が優先されるため、緑ランプが点いている状態でも、ヒーターは通電しません。
予約運転を解除すると、手動運転になります
予約運転時刻が設定されているあいだは、常に予約運転が優先されますので、手動運転をしたい場合は、その都度予約運転を解除する必要があります

~~~~~予約運転中のロック~~~~~

予約運転中にロックをかけても予約運転は機能します